

—みんなが気持ちよく生活するために—

☆正しい言葉づかいをしよう ☆思いやりの心をもとう

1. 登下校時間について

- (1) 登校時刻… 8:10～生徒登校 8:25に担任が出席確認をします。
※着席、整列していない場合は遅刻
- (2) 下校時刻… 6時間授業の場合→15:50 5時間の場合→14:50
部活動最終下校 18:00

2. 登下校時の行動

- (1) 欠席・遅刻の場合は、8:05までに保護者が〔C4th Home&School〕を利用して連絡します。
- (2) 遅刻して登校した場合は、1校時の始業前であればそのまま教室に行き、担任に報告します。それ以外は、まずは職員室に行き、「遅刻報告カード」を記入して職員室にいる先生にサインをもらい、教室に行って授業担当の先生にカードを渡し報告します。
- (3) 公共の交通ルールを守るようにしましょう。東大構内、学校南側の私道は、使用しないようにしましょう。また、東大前駅のエレベーターは、基本的には使用しません。
- (4) 登下校は、徒歩で行います。自転車通学は認めていません。なお、公共交通機関を利用する必要がある場合は、事前に届け出てください。
- (5) 途中で買い物や飲食をしてはいけません。

3. 服 装

- (1) 標準服 上…黒の詰め襟型（下はワイシャツ）、もしくは紺のセーラー服を着用
下…ズボン・ジャンパースカート・ひだ付きのスカートのいずれかを着用
詰め襟型の場合は上着の襟（右襟に校章・左襟クラス章）に、セーラー服の場合は左胸にフェルトで校章と組章をつけます。
- (2) 夏 期 上…ワイシャツまたは白か紺のポロシャツを着用
下…ズボン・ジャンパースカート・ひだ付きのスカートのいずれかを着用
- (3) 冬 期 標準服に併せて、スクールセーター・スクールベスト・カーディガン（黒・紺・グレー）を着用することができます。登下校時には、コート（黒・紺）を着用することができます。

《教員用付記》セーター・ワイシャツの場合は、
校章クラス章・アイロンマークは必須としない。標準服のときは必須。

- (4) 年間を通して
- ・衛生上の観点から、肌着を着用します(色や柄の透けて見えるようなものは避けましょう)。
 - ・くつ下の色は白・黒・紺とし、足首を保護する丈のあるソックス、ハイソックスとします。黒のタイツも可とします。

・ワイシャツはズボンの中へしまし、スカート丈はひざがかくれる長さにするなど、清潔感のある服装できちんと着こなしましょう。

※冬服、夏服の衣替え期間は定めません。気候や気温に応じた服装にしていきましょう。

※儀式的行事、校外行事での服装は学校より事前に説明を行います。

《教員用付記》コートやマフラー、帽子、手袋などの防寒着は入口で着脱することがマナーである。しかし、登下校時は他に荷物があり、昇降口が混雑するため、教室まで着用してもよいこととする。ただし、登校時から下校時まででは着用しない。

4. 豆 髪 ★清潔感のある頭髪

- (1) 清潔感のある髪型を心掛けましょう。脱色や染色、整髪料の使用などの加工はしません。
- (2) 前髪は目にかからないようにします。
- (3) 長い場合は、ピンで留めるようにします。肩にかかる場合は、ゴム（黒・紺・茶）で束ねるようにします。

5. 革 履 外履き…運動靴、もしくは黒の学生用革靴を使用します。

上履き…学年カラー（1年生：赤 2年生：黄 3年生：青）の入った指定の上履き。

それぞれ同じものを着用することになりますので、かかるとに記名をお願いします。

6. 持ち物 ★学校生活に必要な物品は持参しないようにする

- (1) 学習に必要な物は、特に指定がない限り、持ってこないようにします。
- (2) 持ち物は、バッグに入れて登校します。

○バッグの生徒会規定…リュックサック（斜めがけも可）

- ・教科書、PCが入るもので、ロッカーに教科書類と一緒に収まる大きさ（ロッカー … 縦 32 cm 横 50cm 奥行 43 cm）
- ・色は紺か黒とし、ワンポイントやロゴは良い
- ・教科書やPCを保護できるもので、チャックやバックルで口が閉まるもの



ロッカー例

- (3) 荷物が多い場合は、(2)に加えてサブバッグ（体育着などをいれるバッグ）を使用しても構いません。
- (4) 貴重品を持参する必要がある場合は、朝学活で担任の先生に預け、終学活で返却してもらいます。
- (5) 携帯電話等の持ち込みは禁止します。ただし、特別な事情がある場合は、持ち込みを認めます。その際は、必ず保護者の方から、担任の先生に相談してください。無断で持ち込むことのないようにしましょう。
- (6) 教科書、ノート、教材等の学用品は、ロッカーで管理するようにします。常に整理整頓を心掛けましょう。宿題や自宅学習に必要な物を自分で判断し、持ち帰るようにしましょう。
- (7) 水筒は熱中症対策の為に、持ってきてもよい物となっていますが、中身は水・お茶・スポーツドリンクのみとします。また、ペットボトルは禁止とします。必ず水筒に入れて持ってくること。

7. 校内生活 ★自覚ある行動をとる

集団生活を送る上で様々なきまりや約束事があります。徐々に覚え、身に付けられるよう、入学後、活動場面に応じて指導していきます。

8. 言葉づかい、あいさつ

誰に対しても言葉づかいに気をつけ、誰にでも声を出して元気よくあいさつをしましょう。

9. 校外生活 ★六中生としての誇りと自覚をもって行動する

学校外でも常に六中生としての自覚をもち、社会のルールやマナーを守ってきちんとした行動と言動を心掛けましょう。

10. その他 ★困ったことや、悩みがあるときは先生に相談する

先生の他に、スクールカウンセラーの方がいます。相談のある人は、ほっとルームを訪ねるようにしましょう。詳しくは「ほっとルームだより」が発行されるのでよく読んでおきましょう。

*ここに細かく明記されていないことでも、ルールやマナー、エチケットを守り、お互いに気持ちよく生活できるようにしましょう。